



体験入学が始まっています

体験入学は中学校生活の一環です。服装も持っていくものも中学校生活と同じようにしましょう。制服に通学カバンで行きましょう。送迎をしてもらう場合は、携帯を持っていく人もいますが、高校内では電源を切るかマナーモードにして、扱わないようにしましょう。写真を撮るなんてのもってのほかです。勝手に写真を撮ると肖像権にひっかかり、謝って済む問題でなくなり周りを巻き込んで大変なことになります。入試の日は、高校は携帯は持ち込み禁止の学校がほとんどです。気をつけましょう。

～高校が求めている生徒(中学時代に身につけておいてほしいこと)～

(令和5年度進路案内より)

《公立高校》

- A高校
- ・ 基本的な生活習慣、基礎学力と学ぶ姿勢、家庭での学習習慣の確立。
 - ・ 三点固定。①起床時間、②学習開始の時間、③就寝の時間。
 - ・ 他人を尊重する姿勢と自己表現能力。
 - ・ 「最後まであきらめない」という姿勢。
 - ・ 「まずは学校の授業」授業を大切にできると可能性が広がります。



- C高校
- ・ 宿題や提出物に対するしなくてはならないものとしての意識づけ。
 - ・ 既習内容の復習・定着のために課題提出が課せられます。そのためにも、家庭学習習慣の確立が必要です。課題の提出状況は各教科の「平常点」として評価されます。

《私立高校》

- L高校
- ・ 基本的な生活習慣 (当たり前のことが当たり前にできる、特に挨拶や返事、話を聞く態度)
 - ・ 周りの人と良好な関係が築けるコミュニケーション能力
 - ・ 義務制とちがって学習では単位を取得しないと進級や卒業ができないため、甘えは許されないという自覚。
- 学習に対して努力し続ける態度が必要です。



- M高校
- ・ 違法行為等は、懲戒(退学、停学、留年)となる。
 - ・ 基本的な生活習慣、モラルを身につけてほしい。
 - ・ SNSの使用モラルを身につけ、反社会的なSNSの使用の脅威を認識し、使用依存、ゲーム依存を改善しておいてほしい。

熊本県内には、さまざま高等学校がありますが、どの高等学校も将来の社会人として自立できるような生徒を育てることを目標としています。中学3年生になった今は、そのことをしっかり考えて自分に合う学校を見つけていきましょう。